

2023年度社会情報学会大会 (SSI 2023 12th Annual Conference)

開催・発表申込予定のご案内

2023年度社会情報学会大会
企画運営委員会

2023年4月7日

2023年度社会情報学会大会は、2023年9月16日（土）-17日（日）に立教大学（池袋キャンパス）で開催されることとなりました。今回は、会場対面を基本とする一方、各会場からのZoom配信を行い、オンライン参加も可能にする予定です。つきましては、会員の皆さまに開催日程をお知らせするとともに、発表募集等の予定についてご案内いたします。

<2023年度学会大会開催概要>

開催日：2023年9月16日（土）・17日（日）

場所：立教大学池袋キャンパス

予定行事：例年と同様、以下のような行事を予定しております。

- 基調講演、シンポジウム
- 自由論題、連携報告、ワークショップ
- 理事会
- 会員集会、表彰式、懇親会

参加費：予定としては、以下の通りです。対面、オンラインの区別はありません。また、参加費はオンラインでクレジットカード決済のみでお願いする予定です。

	参加費（事前）	参加費（当日）	懇親会費（予定）
正会員	5,000	6,000	5,000
学生会員	1,000	2,000	1,000
非会員	6,000	7,000	5,000
学生非会員	2,000	3,000	1,000

Zoom：Zoomでの参加を可能にし、遠隔地等の皆さまにも学会大会にアクセスできるようにしたいと計画しております。ただ、フルハイブリッドではなく、あくまで、対面基本で、Zoomでは、基調講演、シンポジウム、自由論題報告、連携報告、WS、会員集会へのアクセスを提供し、チャットで質問・コメントを行える程度となります。

参加申込：参加申込は、22年度と同様、大会特設サイトを設置し、受け付ける予定です。サイトの立ち上げは、6月上旬を目途とし、5月下旬には、改めてご連絡をしたいと考えております。

<2023年度学会大会発表申込予定>

本大会では、従来同様、「自由論題報告」「連携報告」「ワークショップ」の3種類のセッションを設定します。発表者応募・投稿サイトについては、立ち上げが見通せた段階で（現時点では、5月下旬を目途にしております）、改めてお知らせしますが、ここでは、発表申込概要についてお知らせし、ご準備を進める参考にしていただければと存じます。多くの会員の発表と参加をお待ちしております。

1 原則発表は対面

- 発表は原則として、現地対面をお願いいたします。
- ご事情により、Zoomでの発表も可能にする予定ですが、通信環境により、発表が不十分になる可能性を予めご承知おきください。
- 発表者の方は、必ず、ご自身でPC（プロジェクターへの接続、ネット接続、Zoom利用可能）をご持参いただきたいと存じます。

2 発表申込

- 「自由論題報告」「連携報告」「ワークショップ」の3種類のセッションを設定します。
- 「自由論題報告」
 - 自由論題報告では、著者のうちいずれか一名が会員であれば発表を認めます。また、学部生が発表者・発表者になる場合は、共著者として会員である指導教員を含むことを条件とします。
 - 「研究発表優秀賞」（若手研究者の顕彰目的）は、「自由論題報告」が選考対象となります（別途発表者の要件がありますが、それは別途お知らせいたします）。
- 「連携報告」
 - 連携報告では、申込者が、あらかじめセッションのテーマを設定し、そのセッションで報告する3~4件の報告を一括して申し込んでください（報告が2件のみという場合は受け付けません。「自由論題」の枠でお申し込みください）。座長（司会）を務める方も含めてご提案ください。
 - 「連携報告」での発表は、「研究発表優秀賞」の選考対象とはなりません。ご注意ください。
 - 報告者は、全員が会員であり、複数の所属機関から構成されていることが条件です（同一の研究室のメンバーだけで構成することがないようにしてください）。
- 「ワークショップ」
 - ワークショップ(WS)は、社会情報学分野で重要と思われるテーマや論点を自由に問題提起して議論するセッションです。
 - お一人以上の会員が、司会、報告者、コメンテータのいずれかを務めてください。
 - それ以外に、非会員の方に参加していただくことができます。非会員の方は、大会参加費が免除されます（ただし、交通費ならびに謝礼はお支払いいたしませんので、会員はこの点を十分に考慮して、企画してください）。

- 「ワークショップ」での発表は、「研究発表優秀賞」の選考対象とはなりません。ご注意ください。

3 学会大会発表論文集

- 発表については、発表申込とは別に、発表種類毎に以下のファイルを提出いただきます。
 - 自由論題報告
 - (A) 予稿原稿ファイル
 - 連携報告
 - (A) 予稿原稿ファイル（発表報告毎）
 - ワークショップ
 - (B) ワークショップ用予稿原稿ファイル
- 以下は、2022年大会用のファイルのリンクとなります。2023年大会用も同様となる予定で、5月下旬（予定）、大会特設サイトをご案内する際に、2023年度大会用ファイルもご案内しますが、現時点での参考としてください。
 - (A) 予稿原稿ファイル（自由論題報告、連携報告用、2022年度版）
<https://docs.google.com/document/d/1MkvLUpHJDtFybjOoI28Bl2-VbD-mpkCX/edit?usp=sharing&oid=113147170507830857449&rtpof=true&sd=true>
 - (B) ワークショップ予稿原稿ファイル（2022年度版）
<https://docs.google.com/document/d/1TQfAozVySWksIUZ7jxhWeMEgAj-7YgMi/edit?usp=sharing&oid=113147170507830857449&rtpof=true&sd=true>
- **<重要>著作権の取扱いについて**
 - 提出いただいたファイルの著作権は、学会が設けた大会申込締切時点から、著作者人格権を除き、社会情報学会（SSI）に帰属します。なお、本学会は、譲渡を受けた著作権について、本学会が行う学術調査研究を目的とする活動に限り、利用するものとします。
 - 特別な事情により本学会に帰属することが困難な場合には、申し出により著者と本学会との間で協議の上、措置いたします。必ず、学会が設けた大会申込締切時点までに、学会大会事務局（アドレスは後日明示いたします）に電子メールにてお申し出ください。お申し出がない場合には、本学会の著作権に関する取扱いをご承諾いただいたものとみなします。
 - 自由論題報告、連携報告の予稿論文用ファイル、WSの予稿ファイルは、「2023年度社会情報学会大会発表論文集」に必ず含まれることとなります。
 - なお、学会大会特設サイトでは、ご自身の予稿ファイルを、大会終了時まで更新することができますが、「学会大会発表論文集」に収められるファイルは、2023年8月31日24時時点のファイルとさせていただきます。
 - 「発表論文集」はPDFファイルにまとめられ、大会サイトを介して、参加者に配布される予定です。また、J-stageあるいは学会HPでも、後日公刊する予定です。
 - 発表者の皆さまには、予稿は公刊物となるという前提で、執筆内容を十分ご検討くださいますようお願いいたします。

- 著者が、著者自身の予稿を複製、転載などの形で利用することは、自由に行うことができ、本学会の許諾を必要としないものとします。但し、複製、転載の場合、著者は、自ら責任をもって行い、複製、掲載先には、本学会発表論文集の出典としての明記をお願いいたします。
- また、執筆にあたっては、著作権の侵害、名誉毀損、その他の問題を生じないように十分にご配慮ください。著作権はじめ、予稿の内容に関して問題が発生した場合は、著者の責任においてご対応をお願いいたします。

4 予定スケジュール

正式なCFP案内	2023/5月下旬
大会特設サイト開設・自由論題等受付開始	2023/6月上旬
自由論題等受付締切	2023/7月中旬
大会プログラム決定・大会サイトに掲載	2023/8月上旬
大会開催	2023/9/16・17

企画運営委員会として開催準備を進めますので、会員の皆さまには、是非、積極的なご参加、ご発表をご予定いただきますよう、お願い申し上げます。

以上